



パナマの小学校① 公立校



白山小学校のみなさん、今年度のスタートは快調にきれましたか？

新しい友達、新しい先生、新しい教科書…などなど、ピカピカの新生活を楽しんでくださいね。

さて、今回はパナマの小学校（公立校）です。上の写真は何をしているところかわかりますか？

これは、「おやつの時間」の様子で、スペイン語では「**メリエンダ**」といいます。

パナマでは、子どもたちの数に対して学校の数が少ないので、公立校は、午前と午後の二部制をとっています。そのため、午前の授業は7時開始！のように朝がとても早く、朝ごはんを食べない子どもがほとんどです。そのため、業間休みや下校前に「**メリエンダ**」の時間があるのです。「ポテトチップス」「クッキー」「ポップコーン」などのスナック菓子やリンゴやミカンなどのくだもの、ジャムをぬった食パンなどを家からもってきます。また、上の写真のように、「チョコス」や「炭酸飲料」を買っている人もいます。また、食べる場所も、右の写真のように、グラウンドの地面の上で輪になって…というように、かなり自由です。

このへんは、おいしい給食がある日本の学校とはずいぶん様子がちがいますね。

